

みなみおおや

♣ ♣ ♣ 父母と教職員の会だより ♣ ♣ ♣ 2024年2月号 (第74号)



2024年2月7日
町田市立南大谷小学校
父母と教職員の会
会長 新井 克尚

○会長より○

後期もあと1か月ちょっと、皆さんにとってどんな50周年だったでしょうか。私としては、たくさんの子供たちの笑顔を見ることができたことが本当に嬉しい50周年でした。

さて、前回までの2話の感想は特に届いていない寂しい状況ではありますが、全3話の3は足利尊氏と新田義貞、それぞれのその後の評価という余談です。

第1話で「新田義重の子孫である、新田氏本宗家の8代目が新田義貞」とお話しました。「源義重=新田義重」の兄弟である源義康は足利義康と名乗り、その子孫が足利尊氏です。同じ源氏の出身ではありますが、新田義貞や足利尊氏の代になると、源頼朝が平清盛と戦う際に新田氏が戦いに出遅れていたことや、足利氏は早くから源家との強いつながりをつくり、その後も北条氏と婚姻関係を結ぶなど幕府に近い存在となっていたため、新田氏は足利氏よりも下の存在になっていました。官位相当制で言うと、足利氏は従五位の上、新田氏は無官無位と大きな差でした。

その後に足利と新田は対立します。足利は室町幕府を開こうと征夷大將軍の職を後醍醐天皇に求めますが、後醍醐天皇は「天皇中心の政治を行うためには、幕府をつくるきっかけとなる征夷大將軍という位は与えたくない」ということで、新田義貞や楠木正成を味方にして足利軍と戦います。これにより「後醍醐天皇側の南朝」と「足利尊氏が擁立した光明天皇の北朝」とが対立する「南北朝時代」となるのですが、新田義貞はその戦争中に矢が当たり「もはやこれまで」と戦死します。

結果として室町幕府を開くことになったのは足利尊氏ですが、対立していた新田義貞は明治時代に、同じく足利尊氏と戦った楠木正成とともに「後醍醐天皇を守った」ということで、それぞれ「正一位」という一番高い位を没後に追贈（ついぞう）されました。それに対し、室町幕府を開いた足利尊氏は、亡くなった約1ヶ月後に正一位より一つ下の「従一位」を叙されるに留まっています。

同じ時代に幕府をつくった人を飛び越して、無官無位から一番上の官位である「正一位」を叙される。西成瀬の松に鞍を掛けた「新田義貞」という武士は、そのように評価をされたすごい人であった、ということも知っていただけると嬉しいですし、その新田義貞が通った「鎌倉古道」を見つけて歩いていただければ、歴史のロマンをきっと感じていただけるのではないかと思います。

私達の子供が通う学区にある歴史をこれからも大切に、後世に伝えていけたらと思います。 西成瀬「鞍掛」～全3話 終～



新田義貞公肖像

○学級委員会より○

2月1日より役員の二次募集、運営委員の募集、係・手伝いの調査を行っております。

皆さまのお力添えがあってこそその父母教です。『できることをできる時に』でみなさんで子ども達に楽しく、安全、安心な学校生活になるようにしていきませんか？

父母教の活動にご賛同し、入会を検討していただける方は、大変お手数ですが、2月16日までにご回答をよろしくお願いいたします。

○地区委員会より○

■ポイント立ち■

いつも登下校時の安全を守っていただきありがとうございます。

1月は下校時刻の変更も多く、ご協力をいただいた皆様ありがとうございました。2月・3月分はすでに配信しております。4月、5月は3月半ばに配信予定です。

■朝のポイント立ちに関して■

五差路で交通ボランティアをされている武藤さんですが、1月より復帰されました。子供たちの元気な姿を楽しみにしています。大きな挨拶を心がけましょう。体調が万全ではなく出られない日もあるかと思えます。保護者の方が一人で当番になった場合は、必ず横断旗を使用して下さい。塾側に立っていただいた方が全体を見渡すことができます。また走っていたり、広がっていたり危険な児童を見かけたときは、声をかけてあげて下さい。宜しくお願いします。

2月・3月 朝のあいさつ当番予定

2月1日(水)／2月8日(水)／2月15日(水)／2月22日(水)

3月1日(水)／2月8日(水)／2月15日(水)／2月22日(水)

※7：45～8：10頃 正門前でお願いします。

○企画委員会より○

12月に文化企画で制作した竹灯籠は、文化企画でご協力いただいた「たけのこ」の皆様のご提案により、お正月の間、玉川学園のぬぼこ山に飾らせていただきました。竹林の中の竹灯籠はとても幻想的でした。

小学校の正門付近に1月23日よりライトアップをしながら飾っています。期間は3月末までの予定です。ぜひご覧ください。

地域の方から「毎晩犬の散歩で見るのが、とてもきれいで楽しみです。」とお言葉を頂戴しています。



☆副会長より☆

今月号では第2次募集及び運営委員等の調査にあたり、青少年健全育成地区委員会についてお知らせいたしました。

子どもたちが、地域に根付いた活動を意識をもってするということが、地域の一員である意識することは、なかなか難しいものがあります。どうしてもそれを担うのは保護者のみなさんになってしまいます。

しかしながら、子どもたちが地域に無関心でいて良いわけではありません。もちろん地域の行事に参加して楽しむことも大事です。それ以外にも子どもたちにできることはあります。その中の一つに挨拶をすることがあります。

「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」「さようなら」

たくさんの挨拶があります。子どもたちをとりまく環境にたずさわるとたくさんの方々に挨拶をすることがとても大切なことだと思います。

もちろん、ボランティアで子どもたちに関わってくださっている方々は、善意で活動してくださっています。しかし、善意というものを持続することはなかなか大変なことです。子どもたちが気持ちの良い挨拶をしてくれるだけでも、とてもうれしくパワーになります。

子どもたちが自発的に行うようになるのは難しいかもしれません。保護者のみなさんには、ご家庭で挨拶についてお話して下さるようお願いいたします。



🌸園芸ボランティア School Garden Circle より🌸

運動会でのSGCチャリティー販売会では多くの方にお買い上げいただき園芸活動支援に十分な収益を得る事が出来ました。今年度も活動を支えていただいた全ての皆さまに心より感謝申し上げます。

私は卒保護者です。保護者現役時代、SGCの始まりは、我が子が毎日通う学校環境で花壇の花を綺麗に咲かせて喜ぶ顔を！と仲間を集い、花壇の美化活動を始めたことでした。我が子が卒業ししばらくたちましたが、花を見て和む心、枯れてしまった植物を見て慈しむ心、児童の心育ての一端になればと園芸活動を続けています。

3月6日(水)には父母教の園芸係さんと卒業式、入学式を園芸面で盛り上げるべく作業します。飛び入り参加も大歓迎です！

SGC募集案内が校長室前の掲示にあります。父母教のアドレスにご連絡していただいても結構です。

お仲間随時募集しております!!

○会計より○

★後期のベルマーク集計について

後期のベルマーク係の皆様、お忙しい中集計作業にご協力いただきましてありがとうございました。

★ベルマーク回収についてのお願い

9月より、ベルマーク回収箱は企業番号ごとの引き出し式になっています。お子さんが引き出しに入れやすいよう、各ご家庭にて企業番号ごとに分けてお子さんに持たせていただきますようご協力をお願いします。

★会計監査について

父母教では毎年年度末に会計監査を行っています。収支報告については、次年度のみんなの父母教にてご確認ください。

☆南大谷ファイト！！☆

12月に町田市子どもマラソンがありました。町田市内の小学校からたくさんの子どもたちが参加していました。私の子は、参加することに意義がありまして・・・。

各小学校の校長先生方がゴールで声援を送ってくださっていました。

「校長せんせい」と呼ぼうとして、あ全員振り返っちゃうと思いやめました。

会場のトラックには、小学校やスポーツクラブの応援幕が飾ってありました。

南大谷小学校は・・・あれ？となり、とりあえず帰宅しました。

そして五差路で校長先生と一緒に旗振りをしたあと、校長先生にマラソン大会に応援にきてくださってお礼をしつつ応援幕について聞いてみました。うちの学校の応援幕ないんですか？と。

なんと！飾ってあったのです。石井先生のお宅にあった布を國京先生が縁を縫って下さり、田浦先生が書いてくださった応援幕が！！

先生方に感謝しつつ、副会長考えました「横断幕つくろうよ」と。校長先生もつくってくれるならありがたい。とのことでした。

聞くところによると、6年生の連合運動会でも同様に他の学校は応援幕が飾られているそうです・・・。

年に2回しか出番がないものですが、母として副会長として応援幕作りたいのです。

総会で予算が通るかどうか、といったところではありますが、頑張る子供たちを応援したいのです。

熱く語ってしまいましたが、ご意見などありましたら遠慮なくお申し付けください。

父母教メールアドレス minamifubokyou@gmail.com



☆今月の忘れ物☆

こちらが今月の忘れ物になります。

減りません・・・。

学校にお寄りの際は、保護者のみなさんもお確認ください。



☆自転車パトロール☆

副会長の「そうだやれる！」シリーズというわけではありませんが、自転車にパトロールのプレートをつけて走ることにしました。

簡単です。自転車の前かごにプレートを付けるだけです。特に見回りをするというわけではなく、通勤・買い物の時に乗っているだけです。犯罪者が下見をしているときに、これをつけている自転車を見たら、防犯意識が高いかな・・・？と実行しないでくれるのを期待してつけています。

ご興味のある方は遠慮なくお申し付けください。

父母教メールアドレス minamifubokyou@gmail.com



☆青少年健全育成地区委員会☆

運営委員の募集に青少年健全育成地区委員会の選出も含まれていますので、各地区の取り組みなども含めてお知らせいたします。

青少年健全育成地区委員会は、各地域において青少年の健全育成の活動に取り組み、青少年の育成を図ることを目的として活動している委員会です。

南大谷小学校からは校長先生、父母教会長が構成員となっていますが、実際に活動しているのは父母教会員より選出された委員の方になり、地域と子どもたちをつなぐ架け橋として活動していただいています。

委員の方には各地域のイベントや広報誌などで活動する形になります。

核家族化している昨今ですが、自身の子どもたち同様に地域の子どもたちとの関わりは、世代を超えた輪(和)を肌で感じることができます。大人から何かを与えるという一方通行のものではなく、子どもたちからもたくさんの笑顔とパワーをもらうことができる活動となります。委員としてしか感じることでできないやりがいや達成感、いろいろな人とのつながりをもつことができます。(委員談)

令和6年が始まった日に災害がおこりました。災害時にとても重要になってくるのが地域とのつながりです。地域のみなさんと助け合い、協力し合って困難を乗り越えていくこととなります。何か起きた時に孤立してしまうことがないように、日頃から地域の一員として活動することはとても大事なことだと感じています。

先日、代表者会議に会長と一緒に出席させていただきました。地域内の学校や自治会だけでなく、いろいろな競技のスポーツクラブや、保護司の方、いろいろな立場の方がいらっしゃいました。委員として参加して知ったスポーツクラブにお子さんが入会したり、ボランティア活動に参加したり、とても有意義に活動されていました。輪が広がっているな、と感じました。

南大谷小学校の学区は3つの地域にまたがっており、各地区にそれぞれ常時2名の委員を選出しています。みなさんの立候補お待ちしております。

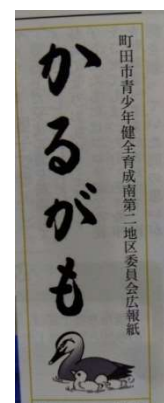
それでは、各地区の委員さんに紹介文をお願いしましたので立候補の参考にしてください。

♪南第二地区♪

広報誌「かるがも」の冊子を作っています。委員をやっていると町田市の先取り情報を知ることができます！他の学校の方や地域の方とも親しくなれます。成瀬高校のPTAの方も委員さんでいらっしゃるのです。私たちの子どもたちは小学生なので高校受験はまだまだ先ですが、成瀬高校の情報も気軽に教えてもらうことができます。とてもアットホームで参加しやすい会です。



みなみおおやまつり



♪玉川学園地区♪

玉川学園地区委員会といえば、何ととっても「秋のこどもまつり」の一大イベントがあります！

お祭りの当日は子どもたちの笑顔であふれ、達成感は想像以上です。

「子どもたちが楽しめるように！」と活動しているメンバーがたくさんいます。イベントが多い地域ですが、いつでも自分のできる範囲でどんな形でも参加できる委員会です。

興味のある方はぜひご参加ください！



みなみおおやまつり キラキラシャボン玉



秋のこどもまつり

♪町田東地区♪

3校交流での「せりぼうで遊ぼう」「ギネスに挑戦」や地域のイベント（高ヶ坂団地のお祭り）参加、子どもクラブ等子どもを見守ってくださる地域との交流ができます。

とてもドキドキしての立候補だったのですが、地域を知ることによって子どもの安全に注意を払う気持ちが更に大きくなりました。行事・定例会も頻繁ではないので、仕事をされている方でも、仕事への支障も少なく気負わず参加できる委員です。



みなみおおやまつり



ギネスに挑戦



せりぼうで遊ぼう

☆つながるありがとうの輪☆

Pルーム前掲示板にてメッセージ模造紙企画を行っていますが、今回は「給食を作ってくれるみなさん、献立を考えてくれる栄養士さんへ」と「学校の備品を修理してくれたり、掃除をしてくれる用務員さんへ」のテーマで子どもたちにメッセージを書いてもらいました。子どもたちからでてくる言葉のほとんどが「ありがとう」でした。お礼を書いてね、といったわけではないのに、そういう言葉がでてくることはとても親としてもうれしく思います。

先日給食にプリンが出たそうで、子どもたちが興奮して教えてくれました。やっぱりプリンが出たらうれしいのか〜と思って聞いていたら、「アレルギーがあるお友達も食べられたの！一緒のもの食べられるなんてすごく嬉しい」「プリン好きじゃない子もおいしいって言って食べてたんだよ！」「また食べたい！」でした。栄養士の先生にお伝えしたところ、大豆アレルギーの子は食べられないもので、中々全員が食べられるようなものを作ることができないと悩まれていらっしやいました。



給食運営委員会でも「みんなが楽しくたべられるような給食を」と先生はおっしゃっていて、その苦悩を目の当たりにしました。日々子どもたちの栄養だけでなく、楽しく食べることを考えてくださっている先生、作ってくださる調理の皆さんには感謝しかありません。



用務員さんにはわたしはとてもお世話になっています。ロッカーのカギが開かなかったり、電球がチカチカしていたり、Pルームの遺物の大物の捨て方の助けを求めたり・・・。



広い学校を掃除してくれたり、校庭の芝生を整えてくれたりしてくれています。用務員さんはあちこちで引っ張りだこです。みんなの学校、きれいに使いたいですね。

